



プレスリリース

世界的バイオ製薬企業のシャイアー社が日本代表事務所開設

藤原 聡氏を代表者に任命

【東京：2009年2月23日】世界的なスペシャルティ・バイオ製薬企業のシャイアーplc（本社：英国 ベイジングストーク）は本日、正式に日本代表事務所の業務開始、及び、日本における事業の責任者として藤原 聡氏を代表者として任命したことを発表しました。

日本代表事務所（東京都 新宿区）は、世界第2位のバイオ医薬品市場である日本において、シャイアー社パイプライン製品の商業化を推進いたします。シャイアー社は現在、注意欠陥・多動性障害(ADHD)や消化器疾患、遺伝子疾患など、複数の重要な製品を世界市場で販売しています。

希少疾患治療を担当する事業部門である、シャイアー・ヒューマン・ジェネティック・セラピーズの社長、シルビー・グレゴアは、「非常にユニークな、薬事申請・臨床試験を必要とする日本市場において、弊社の事業基盤を早期に確立することは、戦略上、極めて重要なことです。今回の、日本代表事務所の開設で、日本市場において、シャイアー社のプレゼンスを高めるための重要な一歩を踏み出すことができました。藤原氏は、世界的に重要な事業拡大期にシャイアー社に入社しました。藤原氏及び、彼が率いるチームと共に、弊社事業を推進することにより、希少難病と戦う患者様に、シャイアー社が開発した新しい治療薬を提供できると確信しています。」と、日本代表事務所の発展に期待を込めたコメントを発表しました。

シャイアー社の日本における事業の責任者に就任した藤原氏は、製薬業界で20年以上に渡る経験を有し、その経験の大部分を希少疾患の治療薬開発に費やしてきました。シャイアー社では遺伝子疾患治療薬パイプラインの臨床・薬事申請戦略の立案・実施ならびに、更なる成長に向けた、事業基盤を確立するとともに、専門医や厚生労働省との密接な連携のもとに患者様や、そのご家族が直面する問題解決のための任務を遂行します。

シャイアー社はパートナー企業を通じ、多くの治療薬を日本市場に提供しています。日本代表事務所のほかに、シンガポール、オーストラリアに事務所を設置しており、また、2009年にはアジア・パシフィック地域において、更なる事業の拡大を計画しています。

本件に関するお問合せ先：

アシュトン・コンサルティング・リミテッド

塩加井 匡

電話：03 (5425) 7220

本リリースは厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ、本町記者会、重工業研究会、大阪化学工業記者クラブ、道修町薬業記者クラブに送信させていただいております。



シャイアーPLC について

シャイアー社は、戦略的な治療分野において専門医のニーズを満たす、スペシャルティ・バイオ製薬企業となることを目指しています。現在、注意欠陥・多動性障害 (ADHD) や遺伝子疾患 (HGT)、消化管疾患 (GI) などの専門性の高い分野で事業を展開しており、また、事業買収などで拡大する、新たな治療分野への進出機会に十分対応できる、柔軟な事業構造も有しています。欧米におけるシャイアー社のインライセンスや製品買収の取り組みは、強固な知的財産権を持つ専門性の高い領域における製品に焦点を絞っています。このように、慎重に選択された製品群と、高い専門性をもつ少数精鋭のチームによる販売活動は、株主に対し最大価値を提供できると確信しています。

2007 年度の売上高は 24 億 3,600 万ドルに達しました。シャイアー株式はロンドン証券取引所 (証券コード SHP) ならびに NASDAQ (証券コード SHPGY) で取引されています。

詳細な情報が必要な方は、弊社ウェブサイト www.shire.com をご参照ください。